

事業番号	10 04 03	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林病虫害防除対策事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
			実施期間	S56～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		4-1 県土の強靱化			

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・松くい虫被害は、昭和56年の被害発生以来、被害区域の拡大を伴い被害量が増加し、平成7年度に5.7万㎡のピークを迎え、その後減少傾向にあったが平成12年度から増加し、平成20年度からは6万㎡前後で推移し、平成25年度に7.8万㎡と過去最高の被害量となった。令和元年度の被害量も7万㎡を超えており、被害市町村は51で被害が広がる傾向にある。カシノナガキクイムシの被害は、平成16年の被害発生以来、被害量が増加し、平成22年に12,810本と過去最高の被害量となったが、平成23年からは被害は減少傾向となっている。
	【目指す姿】
	・急峻で脆弱な県土における防災や、信州の原風景の保全上重要な役割を果たしているアカマツ林等を保全し、枯渇しつつあるアカマツ材やマツタケ等の林産物の確保を図るため、松くい虫等被害区域の拡大防止を図る。
	【実施内容】
	・予防事業（薬剤散布等）
	・駆除事業（被害木の伐倒駆除）

指標及びその達成状況 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
														前年度繰越			
														現計予算	214,850	182,566	
														合計(A)	214,850	182,566	
														うち一般財源	85,827	83,453	
														決算額(B)	202,073	174,236	
														職員数(人)	1.5	1.5	
1	対策対象松林の被害発生面積を70%以内に抑制する。	47%	47%→	41%↑	70%	達成											
2	カシノナガキクイムシ被害木の倒伏等による被害件数。	0件	0件→	0件→	0件	達成											
3																	
4																	

成果指標設定理由	① 松くい虫被害が過去最高であった平成25年度の被害面積率69%を目安に、目標値を70%に設定 ② カシノナガキクイムシ枯損木の倒伏等の被害を防止
達成状況の分析	① 松くい虫被害対策及び防除対策が促進されたため。 ② カシノナガキクイムシ枯損木の倒伏等の被害を未然に防止したため。

主な取組	○予防事業(薬剤散布等) ・守るべき松林への空中散布等の実施 ・天然記念物や史跡名勝、文化財等に指定されている貴重な松林で樹幹注入の実施	 樹幹注入
	○駆除事業(被害木の伐倒駆除) ・被害を拡大させないために、被害木の伐倒駆除を実施 ・アカマツ被害木、枯損木をチップ等にし、木質バイオマス発電への利用を促進	 伐倒駆除  木質バイオマス発電施設 土場

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・予算、労務の制約から駆除対策に限界があることから、守るべき松林とその周辺に特化した対策が必要。 ・松くい虫対策を集中して実施するためには、地域住民との丁寧な合意形成が必要。 ・カシノナガキクイムシの被害木の早期発見。 	<ul style="list-style-type: none"> ・守るべき松林を一層絞り込み、選択と集中により対策を実施。 ・事業実施のための予算確保と技術支援を継続。 ・ライフライン等に近接した被害木の早期発見と適期の駆除を実施。

事業番号 10 04 03 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	森林病虫害防除対策事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	-------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	松林健全化推進事業		200,609 千円	173,275 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	被害木調査及び駆除指導	直接	被害の早期発見と診断を実施し駆除等の技術指導を実施 【金額 306千円】	
2	被害木の駆除事業	補助金	被害木伐倒駆除（国庫5,424m ³ 県単1,318m ³ 計6,742m ³ ） 【補助総額 135,559千円】	
3	樹幹注入剤利用松林保全対策事業	補助金	特に重要な松林における薬剤樹幹注入 181本 【補助総額 1,872千円】	
4	薬剤散布事業	補助金	空中散布等に係る大気・水質調査8市町村190検体 無人ヘリコプター散布3市町村31.2ha 空中薬剤散布8市町村190ha 他 【補助総額 18,676千円】	
5	環境影響調査委託費ほか	直接	空中薬剤散布(特別防除)の昆虫類、大気・土壌への影響調査を行う (一般競争入札) 【金額 4,219千円】	
6	松くい虫対策見える化・管理事業	直接	衛星画像からアカマツ枯損木を読み取り、被害状況を把握し被害状況マップを作成 【金額 2,119千円】	
7	松くい虫枯損木利活用事業	補助金	地域が主体となって松くい虫枯損木をチップ化し木質バイオマス燃料等に資源化する取組を支援 【補助総額 10,524千円】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	カシノナガキクイムシ防除対策事業		1,464 千円	961 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	被害木伐倒駆除	補助金	被害木伐倒駆除（国庫29m ³ ） 【補助総額 961千円】	
2				
3				